

# 会 議 録

会議の名称	第5回特別支援ネットワーク協議会
事務局	小金井市教育委員会学校教育部指導室
開催日時	平成23年2月18日（金）午後3時より午後5時まで
開催場所	前原暫定集会施設1階 A 会議室
出席者 (27名)	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>小林美都江（学校教育部長）  豊岡 弘敏（指導室長）  鈴木 遵矢（庶務課長）  前島 賢（学務課長）  尾崎 充男（生涯学習課長）  天野 建司（企画政策課長）  佐久間育子（障害福祉課長）  高橋 茂夫（健康課長）  川村 久恵（子育て支援課長）  小野 朗（保育課長）  門田 順子（児童青少年課長）  國松 順（都立特別支援学校長）  渡邊 孝之（私立幼稚園協会代表）  鈴木 律子（民間保育園園長会代表）  渡辺 真紀（PTA連合会代表）  堀 恵（特別支援学級保護者会代表）  齊藤 修（障害者就労支援センター所長）  村岡 輝一（障害者センター所長）  松浦理英子（精神科医）  高橋 智（東京学芸大学教授）  平林 実枝（公募市民）  浜井 一郎（公募市民）</p> <p>&lt;臨時委員&gt;</p> <p>佐野 志保（ピノキオ幼児園保護者）  尾島 聖子（小金井特別支援学校保護者）  小川 瑠美（通級指導学級保護者）</p> <p>&lt;事務局 &gt;</p> <p>神田 恭司（指導室長補佐）  浜田 真二（指導主事）</p>

傍聴の可否	㊦ ・ 一部不可 ・ 不可
傍聴者数	4 人
傍聴不可等の理由等	なし
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 あいさつ</li> <li>2 自己紹介</li> <li>3 協議 特別支援推進上の課題解決に向けて 「けやき保育園及びピノキオ幼児園の移転に伴う発達支援に関する施策について」</li> <li>4 事務連絡</li> </ol>
主な発言 要旨	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 あいさつ（小林部長） お集まりありがとうございます。これより第5回協議会を開催する。これまでの課題は、①保護者の中には、自分たちの問題として受け止められない人もいる。②就学前・就労への連続性が円滑でない。③発達支援センターの設置についてである。積極的な協議をお願いします。</li> <li>2 自己紹介 ・ 委員からの自己紹介（全委員）</li> <li>3 協議（議長は小林部長） ・ 【追加資料】の説明 障害者の範囲の見直し、保健福祉総合計画、自立支援協議会設置要綱（佐久間課長） ・ 本日の協議は課題を絞って行う。けやき保育園及びピノキオ幼児園の移転に伴う発達支援に関する施策について、お願いします。（事務局） ・ 【資料4】けやきピノキオ幼児園基本計画案に関する説明 平成25年度から新施設が開園する。保育サービス等業務の拡充、けやき保育園・ピノキオ幼児園の定員の拡充を行う。それぞれの立場から意見をいただきたい。（小野課長） ・ 協議のポイントは①母子相談について②通所訓練について③外来訓練について（議長） ・ 【資料提供】清瀬市「子どもの発達支援・交流センター」の事業概要について 相談部門・発達支援部門・地域支援部門に分かれていて、0～18歳まで充実した支援を行っている。（尾島委員）</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・近隣市（府中、調布、田無、清瀬）の施設は見学している。清瀬市の施設は充実している。（小野課長）</li><li>・一貫した支援は必要である。早い段階からの支援は大切であるとともに18歳を超えた人の支援も必要である。（高橋委員）</li></ul> <p>(1) 母子相談について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・相談者は自発的に来るのか、健診で紹介されて来るのか。（松浦委員）</li><li>・健診を経て初めて訪れるケースが多いと予想される。（小野課長）</li><li>・どのような職員が配置されるのか。心理士は。（高橋委員）</li><li>・言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士、理学療法士、社会福祉士等を検討している。（小野課長）</li><li>・子供の行動を見る施設はあるのか。（高橋委員）</li><li>・図面を見ると個別訓練室の隣が観察室になっている場所が計画されているようだ。（小野課長）</li><li>・1日に何人来ると考えているか。（高橋委員）</li><li>・1日に5人程度と考えている。（小野課長）</li><li>・少ないか。（松浦委員）</li><li>・限られたスペースで設計している。いただいた意見を参考に検討委員会で協議していきたい。（小野課長）</li><li>・清瀬市の施設と比較するとどうか。（小林部長）</li><li>・プールを共有するようなことはできないか。（高橋委員）</li><li>・プールを使用するのは、夏の日中に限られる。一緒に使用することはできない。（小野課長）</li><li>・言語聴覚士（ST）は療育にもっと必要ではないか。（松浦委員）</li><li>・今後、視野に入れ検討していく。（小野課長）</li><li>・60人以上はニーズがあるのではないか。（松浦委員）</li><li>・調べた結果では、予想より少なかった。（小野課長）</li><li>・数が少ないのは気付きが少ないからであって、施設ができれば増えていく。（高橋委員）</li><li>・清瀬市では相談から障害の支援を一貫して行っていて感心した。参考にしたい。（小野課長）</li><li>・5歳児健診を行うならば、その後の支援がより必要になっ</li></ul>
--	--

てくる。(松浦委員)

- ・ピノキオ幼稚園の名称変更はしないのか。音楽療法士は効果があるので取り入れないか。グループでの観察・訓練もするよいのではないか。(堀委員)
- ・今後、検討していく。(小野課長)

(2) 通所訓練について

- ・クールダウンする部屋はあるのか。(高橋委員)
- ・1階の相談室を考えている。(小野課長)
- ・障害特性に応じた部屋が必要である。(高橋委員)
- ・保護者がゆっくりできる場所があるとよい。(松浦委員)
- ・3階の会議室を想定している。(小野課長)
- ・保護者同士が交流できる場所があるとよい。(高橋委員)
- ・保育園との共用では心理的に難しい。(平林委員)
- ・育児支援室はすべての人にオープンしていきたい。(小野課長)
- ・和室があるといい。(堀委員)
- ・組立式の畳を視野に入れている。(小野課長)
- ・発達障害のある子供の中には感覚過敏な子供がいる。障害の状況に応じた環境を整えていって欲しい。(高橋委員)
- ・学齢期の訓練をお願いしたいが。(尾島委員)
- ・学齢期対象の訓練についても検討している。(小野課長)
- ・他の保育園に通う子供の訓練はどうするか。(尾島委員)
- ・外来訓練を考えている。(小野課長)
- ・利用費についてはどう考えているか。(松浦委員)
- ・自立支援法の適用を考えている。(小野課長)
- ・意見を聞くことができる、学校の学校運営連絡会のようなシステムができるとよい。(高橋委員)
- ・運営については、保護者やこのネットワーク会議で意見を聞いていきたい。(小野課長)
- ・関係機関の人からなる組織で外から見っていくようなシステムも必要ではないか。(高橋委員)
- ・今後、検討していく。(小野課長)
- ・教員、保護者が検討を重ねて現在のような設計ができあがった。当初から専門家の意見をもらえばよかった。(佐野委員)

	<ul style="list-style-type: none"><li>・まだ検討の余地があるので柔軟に考えている。(小野課長)</li><li>・内装などについて専門家からの意見をもらいたい。(佐野委員)</li></ul> <p>(3) 外来訓練について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・保育園、幼稚園に行っていない子供が対象である。(小野課長)</li><li>・指導は個別か、グループか。(堀委員)</li><li>・まだ、決めていない。(小野課長)</li><li>・0歳からか。(堀委員)</li><li>・0歳から考えている。(小野課長)</li><li>・看護師は何人か。(堀委員)</li><li>・1名を考えている。(小野課長)</li><li>・小児精神科医等は配置するのか。(堀委員)</li><li>・現在でも1名が月に1回来ている。(小野課長)</li><li>・積極的に研修会・講演会をやるなど理解を深めていく必要がある。ピアサポートも大事である。待つ姿勢ではない外来を望む。(高橋委員)</li><li>・勉強会等は計画している。検討していく。(小野課長)</li><li>・この施設が小金井の子育て支援の中核的な存在になって欲しい。(高橋委員)</li></ul> <p>4 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・熱心な協議、ご意見ありがとうございます。次回は5月を予定している。(事務局)</li></ul>
--	--